

2010年3月期 第3四半期 決算概要とトピックス

2010年 1月 28日

テルモ株式会社
代表取締役社長

高橋 晃

決算概要 (累計)

(億円)

	09/3期 Q3	10/3期 Q3	増減率
売上高	2,315	2,389	3%
粗利益	1,234 (53.3%)	1,261 (52.8%)	2%
販管費	779 (33.6%)	761 (31.9%)	-2%
営業利益	455 (19.7%)	500 (20.9%)	10%
経常利益	427 (18.5%)	504 (21.1%)	18%
純利益	287 (12.4%)	319 (13.3%)	11%

期中平均レート

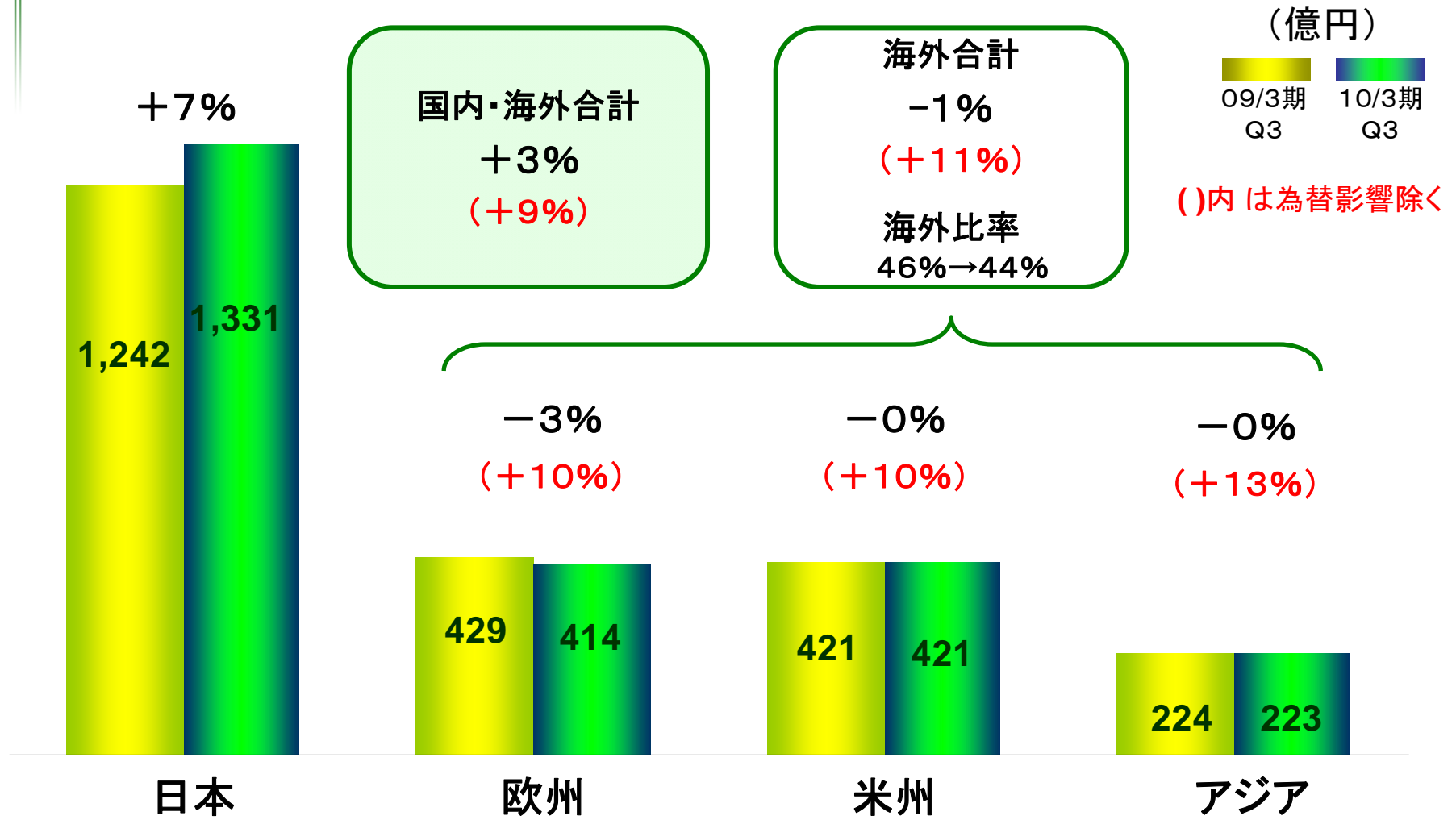
US\$ 103円
EUR 151円

94円
133円

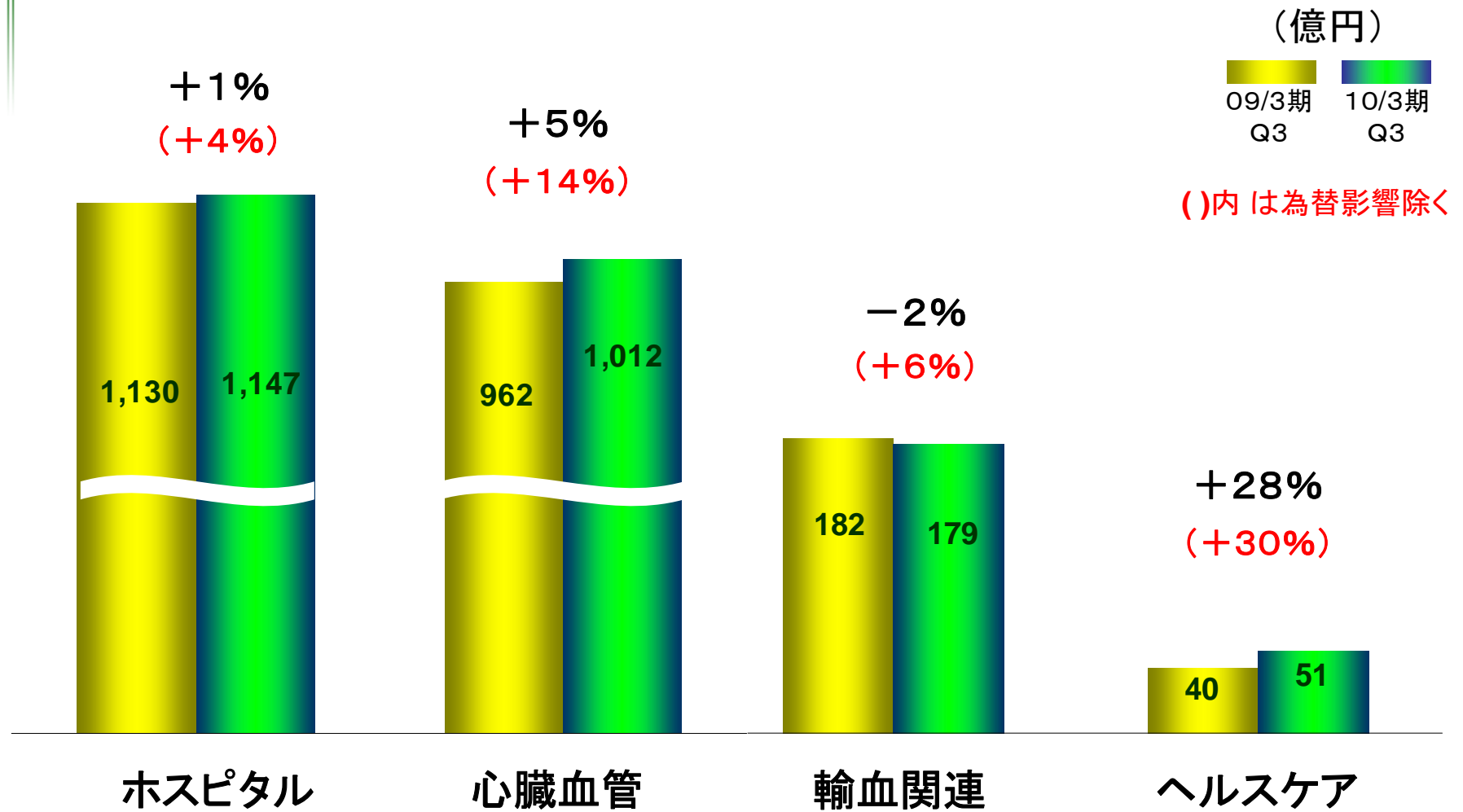


売上高に-6%影響

売上高 (地域別)



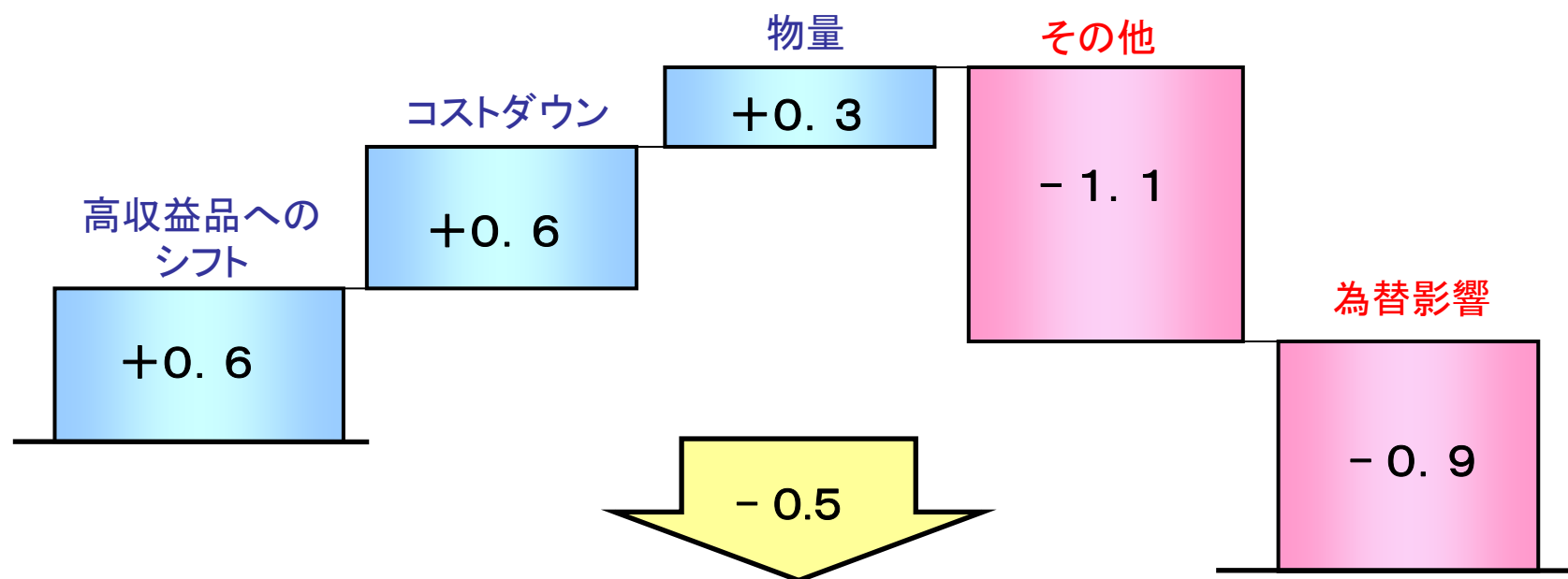
売上高 (商品群別)



粗利益率増減要因

対前年プラス要因: +1.5pt

対前年マイナス要因: -2.0pt



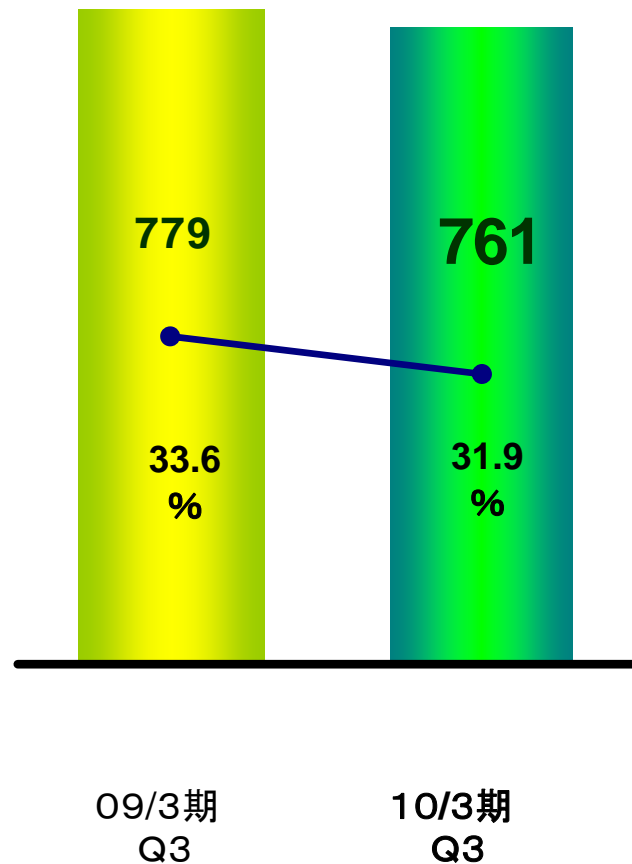
09/3期 Q3 53.3% → 10/3期 Q3 52.8%

US\$ 103円
EUR 151円

94円
133円

販管費・開発費

(億円)



	09/3期 Q3	10/3期 Q3	増減	対前年 比
人件費	284	285	+1	0%
販促費	82	80	-2	-2%
物流費	70	67	-3	-4%
償却費	39	38	-1	-3%
その他	182	165	-17	-10%
販管費計	658	634	-24	-4%
研究開発費	122	126	+4	4%
販管費合計	779	761	-18	-2%

年間見通しは変更なし

(億円)

	10/3期 Q3実績	10/3期 年間見通し
売上高	2,389	3,150
営業利益	500 (20.9%)	630 (20.0%)
経常利益	504 (21.1%)	610 (19.4%)
純利益	319 (13.3%)	400 (12.7%)
期中平均レート	US\$ 94 円 EUR 133 円	92 円 132 円

Q4想定レート

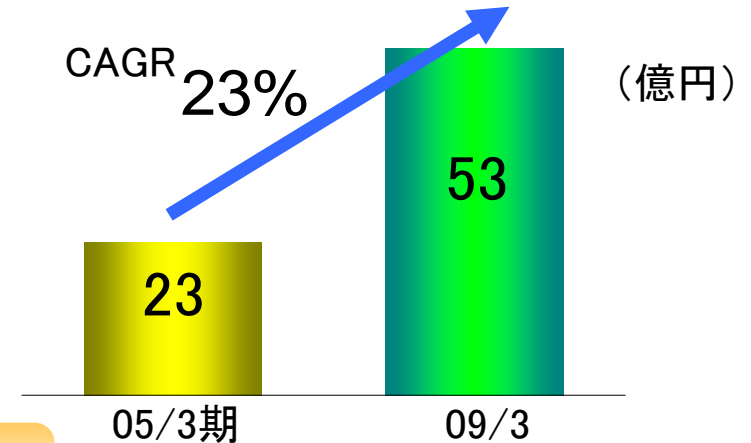
US\$ 85 円
EUR 130 円

トピックス

- ・成長分野における事業展開
 - 栄養食品市場
 - 脳領域（脳動脈瘤治療）
- ・その他のトピックス

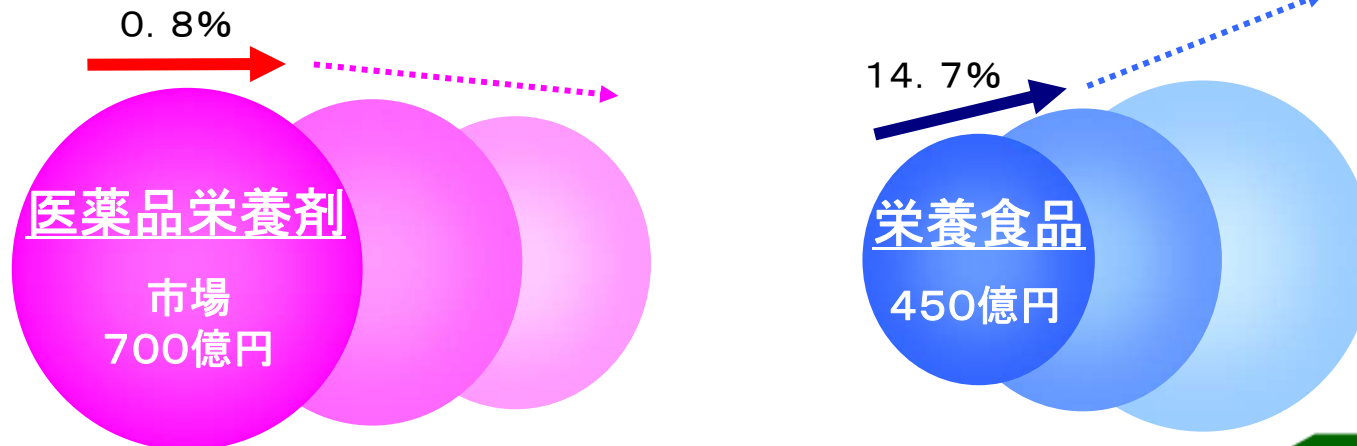
栄養食品は、期待の成長市場

売上は順調に拡大



今後も成長、注目が集まる市場

薬剤費削減で、医薬品栄養剤から栄養食品へシフト



早期回復・早期退院に向け 栄養管理のパラダイムシフトがすすむ

絶食

手術



ゆっくり慣らし運転・・・

積極的な栄養投与

手術

早期回復



早期退院

慢性期へ

新市場

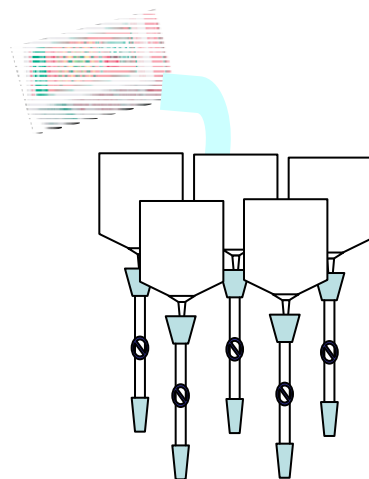
市場拡大

医療現場・患者さんの多様なニーズ

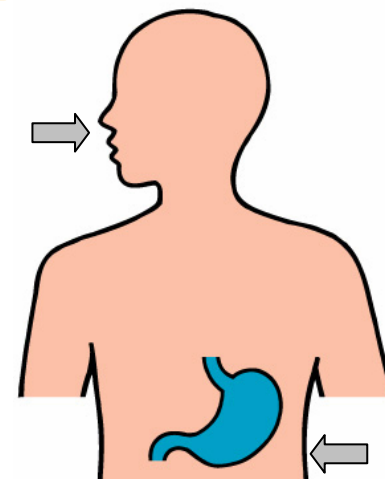
経管栄養（ボトルとチューブを使った投与）



ボトルを洗って乾燥



栄養食品（流動食）を詰めて..
準備が大変！



鼻や腸から投与
急いで入れると逆流するのが怖い..
感染の危険も..

経口栄養（患者さんが飲む）



おいしくない..
こんなに飲めない..

現場密着の商品開発で、医療経済性を向上

容器の工夫で直接投与
(ボトルとチューブ不要)



簡単・便利

業務改善
感染防止
医療事故防止
QOLの向上



ゼリータイプ



半固形
(とろみタイプ)



小容量で高カロリー



高齢者の味覚にマッチ



顆粒タイプ

逆流を防止

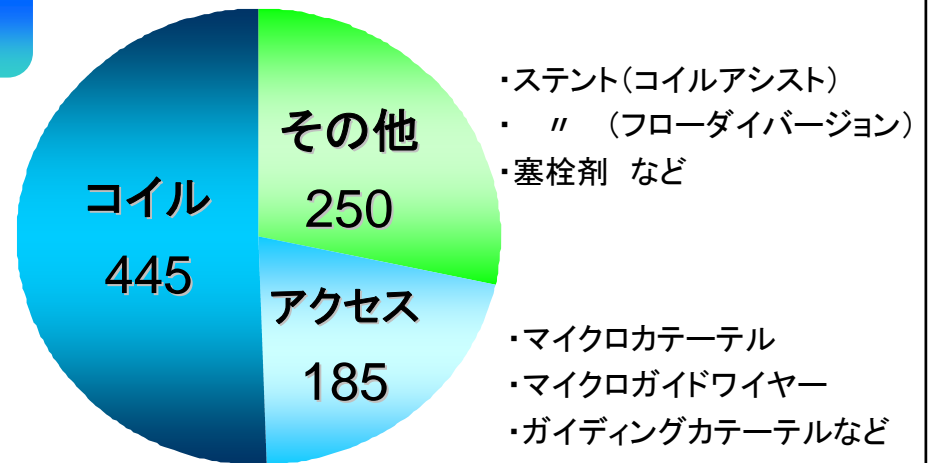
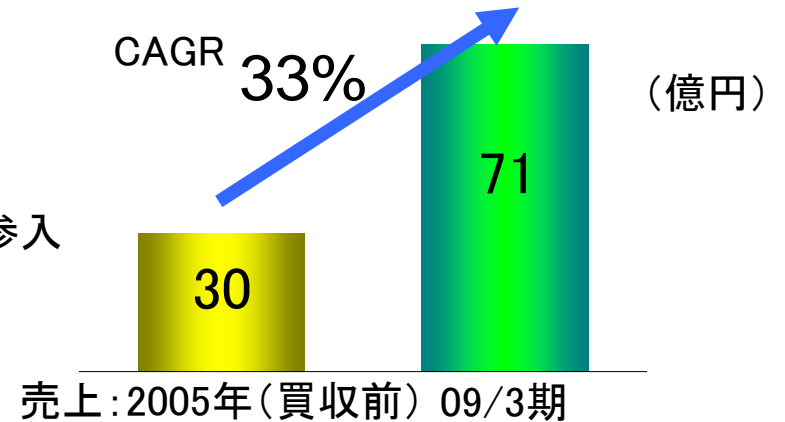
おいしい
飲み切れる

成長する脳動脈瘤のコイル治療

事業参入後、急速に拡大

※ 2006年、米国MicroVention社買収を機に事業参入

市場も成長



デバイス市場
年間 880 (US\$ Mil) 成長率17%

※2008年実績(テルモ調べ)

開発を加速し、さらなる事業拡大へ

2009年12月
ハイドロコイル

C1 (新機能加算) 取得



2010年1月8日発売

頭部血管用ガイドワイヤー
「トラクセス」



4Q発売予定

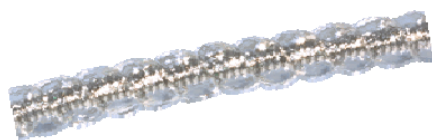
頭部血管用
ガイディング
カテーテル

日本の商品ラインアップを拡充

MicroVention & テルモ シナジーを追求

【Only One Technology】

MicroVentionのコーテッドコイル



【脳血管向けに改良・改善】

テルモのアクセスデバイス



新規デバイスの
開発に挑戦

安全機能付の『酸素濃縮装置』を新発売

2010年 1月16日 朝日新聞

世界初

火災時に酸素供給を自動停止



酸素濃縮装置
「O2グリーンいぶき5SP」



2010年1月15日付
厚生労働省通知



在宅酸素療法 (=Home Oxygen Therapy)

愛鷹工場、富士宮工場の生産増強



愛鷹工場新棟

2010年 1月20日 竣工



富士宮工場新棟

2010年1月 着工

2012年 春 稼動予定

16

参考資料

決算概要 (四半期3ヶ月)

(億円)

	09/3期 Q3	10/3期 Q3	増減率
売上高	745	808	8%
粗利益	392 (52.6%)	428 (52.9%)	9%
販管費	251 (33.7%)	254 (31.3%)	1%
営業利益	141 (18.9%)	174 (21.6%)	24%
経常利益	99 (13.3%)	181 (22.4%)	83%
純利益	58 (7.7%)	111 (13.7%)	93%

期中平均レート

US\$ 96円
EUR 127円

90円
133円



売上高に-1%影響

10/3期Q3の収支概況 - 対年間見通し

(億円)

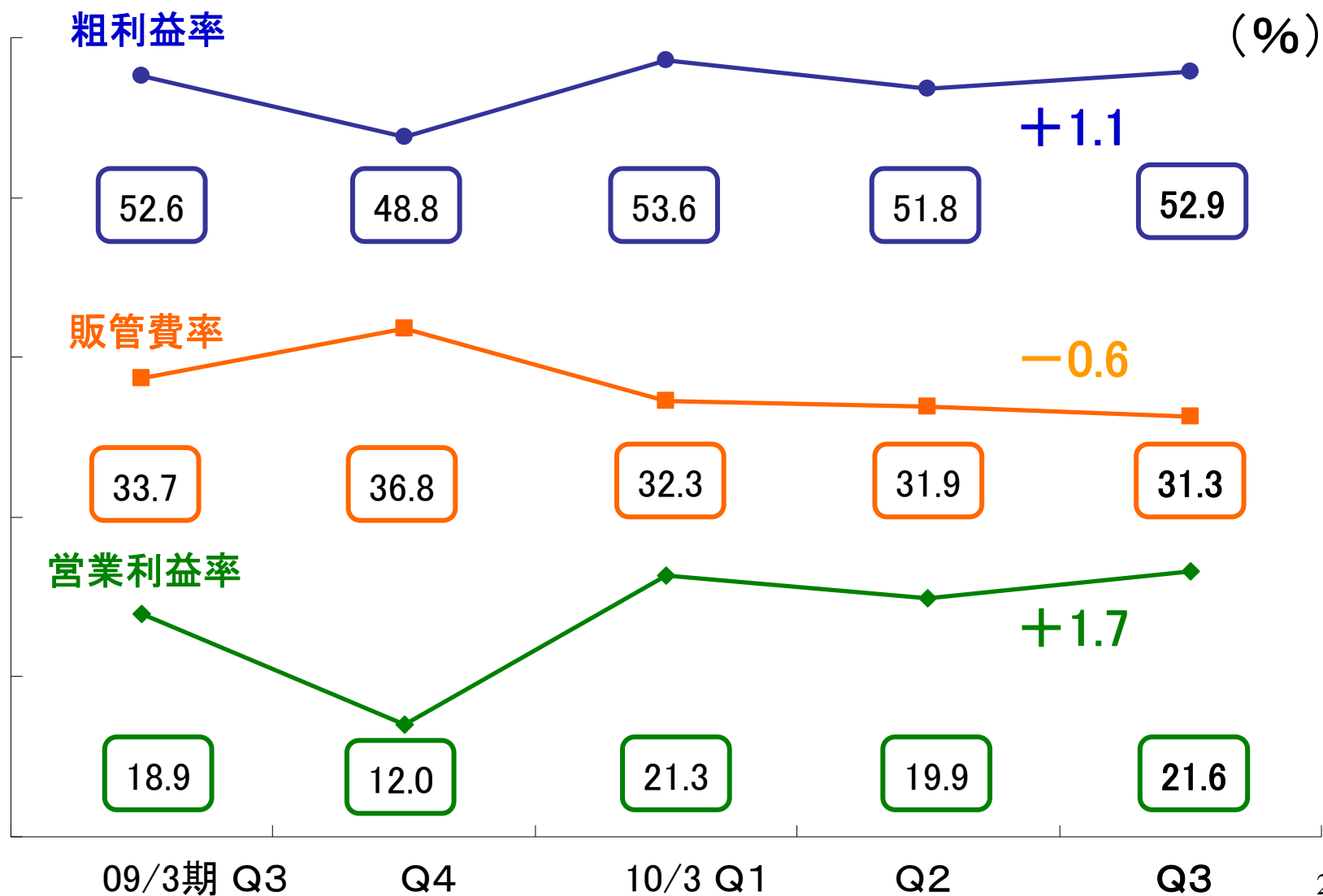
	<u>年間見通し</u>	<u>Q3累計</u>	<u>進捗率</u>	為替影響
売上高	3,150	2,389	76%	+16億円 (進捗率1%弱押上げ)
営業利益	630 (20.0%)	500 (20.9%)	79%	+ 5億円 (進捗率1%弱押上げ)
経常利益	610 (19.4%)	504 (21.1%)	83%	
純利益	400 (12.7%)	319 (13.3%)	80%	
為替レート(US\$)	90円	94円		
(EUR)	132円	133円		

10/3期Q3の収支概況 - 対下期見通し

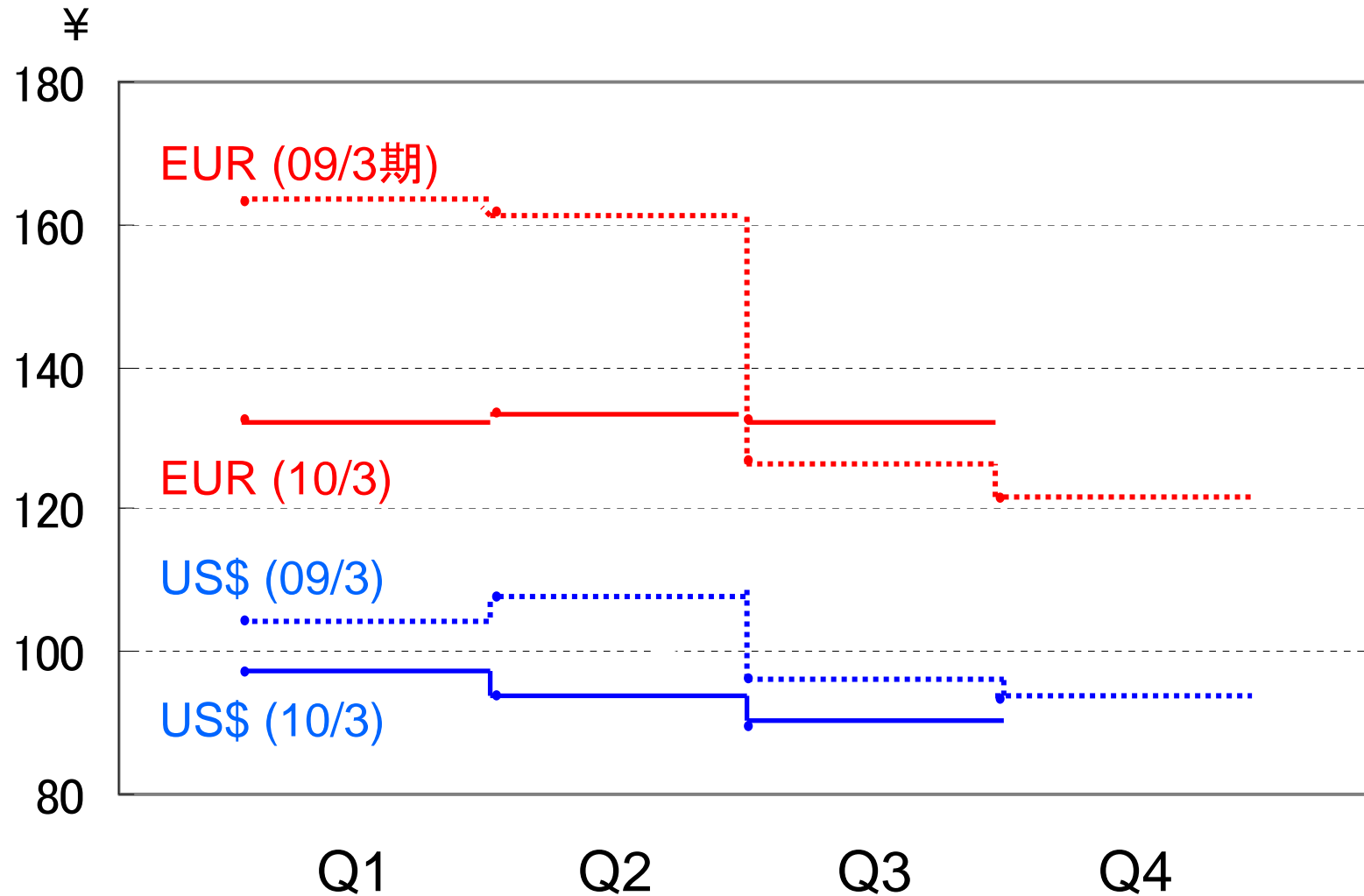
(億円)

	<u>下期見通し</u>	<u>Q3(3ヶ月)</u>	<u>進捗率</u>	<u>為替影響</u>
売上高	1,569	808	51%	+16億円 (進捗率1%押上げ)
営業利益	304 (19.4%)	174 (21.6%)	57%	+ 5億円 (進捗率2%押上げ)
経常利益	288 (18.4%)	181 (22.4%)	63%	
純利益	192 (12.2%)	111 (13.7%)	58%	
為替レート(US\$)	85円	90円		
(EUR)	130円	133円		

粗利益率、販管費率 双方が営業利益率の回復に貢献



四半期平均為替レートの推移 (US\$前年比円高継続)



《おことわり》

本資料のうち、業績予想ならびに将来予測は、現時点で入手可能な限られた情報に基づき、テルモで判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため様々な要因により、実際の業績等が変動する可能性があることをご承知おきください。実際の業績に影響を与えうる重要な要素には、テルモの事業領域を取り巻く経済情勢、為替レートの変動、競争状況などがあります。

また、市場規模等については、当社の独自の調査を含んでおります。